

一 般 質 問

令和3年第3回（9月）定例会

通告順	議席番号	議員名	ページ
1	7番	保坂輝雄	2
2	4番	岡野千枝子	4
3	6番	岩崎隆志	6
4	15番	山中敏正	8
5	11番	岡安政彦	9
6	19番	渡邊光子	10
7	3番	砂川和也	12
8	10番	新島光明	13
9	12番	相馬正人	15
10	1番	坂本敏治	16
11	14番	加藤ただし	18
12	2番	星野充生	20
13	8番	仲又清美	22
14	13番	浦田充	24
15	5番	北村あやこ	26
16	9番	にいつま 亮	28
17	17番	佐藤洋	30

質問方法は全議員とも複合式

※ 複合式とは、1回目の質問及び答弁はまとめて行うが、2回目以降は1項目ごとに一問一答で行う。質問時間は答弁も含め1時間以内とする。
(質問回数の制限なし)

7番 保坂 輝雄

1. 新型コロナワクチン接種について

(1) 桶川市の接種状況について

- ① 対象となる桶川市民（全世代）の人数並びに現時点で1回以上及び2回の接種を完了した方の人数と割合をお伺いします。（資料配付）
- ② 同様に、現時点で1回以上の予約を完了している方の人数と割合をお伺いします。（資料配付）

(2) ワクチン接種に関する各種サービスについて

- ① 7月に完了した予約代行サービスを利用した方の市内3ヶ所ごとの人数をお伺いします。
- ② 7月26日から発行が開始されたいわゆるワクチンパスポートの現時点の申請件数をお伺いします。

(3) 今後の啓発と課題について

- ① 若い世代の方への接種率アップが重要であると考えますが、桶川市としてどのように啓発していくのか、お伺いします。
- ② ワクチン接種における桶川市の今後の課題について、お伺いします。

2. 愛犬の登録について

(1) 愛犬の登録状況について

- ① 桶川市の犬の登録件数について、お伺いします。
- ② 桶川市で登録されている愛犬のうち、上位の犬種について、お伺いします。

(2) 苦情と課題について

- ① 桶川市に寄せられた様々な苦情としてどのようなものがあるのか、いくつか例示してください。
- ② 今後の課題について、お伺いします。

3. 広報について

(1) 広報の意義と課題について

- ① 広報の意義について、簡単にご説明ください。
- ② 広報に関する課題と今後の方向性について、お伺いします。

(2) 配布率のアップについて

- ① 直近の広報の配布率について、お伺いします。

② 広報の配布率アップのため、工夫していることがあれば、例示してください。

(3) カラー印刷について

① 桶川市の広報におけるカラー化の歴史について、簡単にご説明ください。

② 近隣におけるカラー印刷の状況について、お伺いします。

③ カラー印刷以外でも、広報をより読んでもらうために工夫していることがあれば、例示してください。

4番 岡野 千枝子

1. 女性職員のキャリアデザインについて
 - (1) 女性職員の推移について（表またはグラフの資料）
 - ① 女性職員の年齢別の推移について
 - ② 管理職の女性職員の推移について
 - (2) 女性職員のキャリアデザインについて
 - ① 女性職員のキャリアデザインに対する考え方について
 - ② 女性職員へのキャリア研修について
 - (3) 本市が目指す女性職員の活躍について
 - ① 現在までの取組状況について
 - ② これまでに見えてきた課題について
 - ③ 今後の目指す方向性について

2. eLTAX（エルタックス）について
 - (1) 電子申告について
 - ① 電子申告の概要について
 - ② 対象税目と利用方法について
 - ③ 桶川市での利用状況について
 - (2) 電子納税について
 - ① 電子納税の概要について
 - ② 対象税目と利用方法について
 - ③ 桶川市での利用状況について
 - (3) 今後の可能性について
 - ① 電子申告の可能性について
 - ② 電子納税の可能性について

3. 学校給食の公会計化について
 - (1) 現在の状況について
 - ① 一年経過後の状況について
 - ② 保護者からの反応について
 - ③ 実施上の課題について
 - (2) 目指す公会計について
 - ① 目指す給食公会計の形について
 - ② 今後の進め方について

③ 今年度の到達点について

6番 岩崎 隆志

1. いじめは、いじめる側が100パーセント悪いという思想を広げ、いじめを根絶させる。

- (1) いい人ほどいじめられているという点について、市の見解を伺う。
- (2) いじめられると、人間は生きる気力がなくなってしまうという点について、市の見解を伺う。
- (3) 世の中は人の心に鈍感になってしまったという点について、市の見解を伺う。
- (4) いじめるほうが間違っているという点について、市の見解を伺う。

2. 支えあい、孤立させない～コロナ禍の急増する生活困窮に関する相談支援のため「保健と福祉の総合相談窓口」体制強化（相談員等を増員）

- (1) 属性や世代を問わない包括的な支援体制について、市の見解を伺う。
- (2) 社会的孤立について、個人ではなく社会の問題、外から見えにくい、対策には地域の支え合いが必要との基本的な認識について、市の見解を伺う。
- (3) 既存の相談支援事業を維持・拡充するとともに、地域で気兼ねなく相談できる居場所の増設や、そこに来られない人へのアウトリーチ（訪問支援）の強化などについて、市の見解を伺う。
- (4) 困窮者への公的な家賃補助となる住宅手当制度の創設について、市の見解を伺う。

3. 農地の不正使用に対し、原状復帰等の命令を発出していただきたい。

- (1) 川田谷のある農地の件
 - ① 川田谷のある農地の件の第一発見者が市であることを伺っている。状況の説明を伺う。
 - ② 市民相談で、川田谷のある農地の件で地権者等から、無断で不正に農地を作業ヤード等に使われている。現不正使用者に対し、現状復帰等厳重な命令等を行ってもらいたいという申出があるが、それに対し市はどう対応しているか伺う。

(2) 川田谷のある農業用倉庫建設について

- ① 農地転用も建築許可も取り、建築後の検査も通った、例えば農業用倉庫などの場合、申請された農業用倉庫とは明らかに違う使われ方をしている時、それが明らかになった場合、法律にのっとり、市は県とともに地権者等へ、許可通りの農業用倉庫としての使用を命令されるということによろしいのかどうか伺う。

4. 通学路の安全確保急げ、総点検は子どもの視点で、グリーンベルトの設置を。

- (1) 今後における桶川市全体の通学路安全対策について伺う。
- (2) 子どもの視点や以前からある地域住民の声を徹底的に重視していただき、市道1197号線にグリーンベルトの設置をお願いできないか伺う。

5. 「新型コロナ」正規雇用を幅広く促進、事業者へ補助を提案

- (1) 正規雇用促進補助金の新設を提案しますがいかがか。

15番 山中 敏正

1. 学校の危機管理マニュアルについて

(1) 市内各学校における危機管理マニュアルについて

- ① マニュアルの内容について、伺います。
- ② 各学校での策定状況について、伺います。
- ③ マニュアルの見直しについて、伺います。

(2) 各学校での活用状況について

- ① 児童・生徒及び保護者への周知方法について、伺います。
- ② 具体的な活用事例について、伺います。
- ③ 活用後の学校同士の情報共有化について、伺います。

2. 道の駅（仮称）おけがわについて

(1) 防災道の駅について

- ① 国における「防災道の駅」としての条件について、伺います。
- ② 選定されるまでのプロセスについて、伺います。
- ③ 当市の役割について、伺います。

(2) 交通ネットワーク上の位置づけについて

- ① 高速バスの利用について、伺います。
- ② 市内バスの利用について、伺います。
- ③ 「賢い料金」の導入に向けた現在の状況をお聞かせください。

(3) 事業者選定について

- ① これから公表する「実施方針等」の内容はどのようなものか、伺います。
- ② 事業者選定方法について、伺います。
- ③ 事業者選定のスケジュールについて、伺います。
- ④ 公募に参加意向企業へのアンケート実施結果について、伺います。

1 1 番 岡安 政彦

1. ごみ処理の方向性について

(1) ごみ処理広域化について

- ① 6月以降の勉強会の進捗状況について伺う。
- ② 報告書について伺う。
- ③ 今後のスケジュールについて伺う。

(2) プラスチックごみの状況について

- ① プラスチックごみの量と処理経費の推移について伺う。(表で)
- ② プラスチックごみの処理方法について伺う。
- ③ プラスチック資源循環法の内容について伺う。

2. 災害時への備えについて

(1) 備蓄状況と管理方法について

- ① 市の備蓄状況と管理方法について伺う。
- ② 自主防災組織等の備蓄状況と管理方法について伺う。

(2) ローリングストックの考え方について

- ① 市備蓄品と市民等へのローリングストックについて伺う。
- ② 市民等へのローリングストックの周知について伺う。

(3) 災害時の応援協定について

- ① 協定先と協定内容について伺う。(一覧表で)
- ② 災害時の対応方法について伺う。

(4) 要支援者情報について

- ① 情報の管理方法について伺う。
- ② 災害時の伝達方法について伺う。

19番 渡邊 光子

1. 20年以内に起こるとも言われる地震や地球温暖化で激化する風水災害に対応する災害対策、弱者要支援者避難等について（5回目）

- (1) 7月24日（土）午前中、川田谷小学校にて市職員による避難所開設訓練、避難者受入等訓練実施について伺います。
- (2) 分庁舎跡地に予定される建設物や川田谷農業センター新設の建設物、取壊しになる旧勤労福祉会館等の再建築物内に弱者、要支援者等の固定した避難所の整備を伺います。
- (3) (2)等の公共建築物の屋上等に太陽光発電の整備を義務づけることを伺います。

2. 市道1号線の低木地の整備について

市道1号線の雑草について美化整備について道路河川課に問い続けまた、ほんの一部ですが職員に草取りと石ころを取り除いてもらった後に花を植える等を行っています。私が議員に当選して約18年経過します。道路河川課の職員の方達が夏の暑いときに除草しています。どうしたら美化整備出来るか知恵を出し、そろそろ予算をとり整備する時期です。低木地の整備を伺います。

3. 平和祈念館について（2回目）

6月議会の答弁「平和祈念館の職員は3名で基本的に対応している。雑草の管理はシルバー人材センターから常時1名派遣を受け、その中で年3回の雑草の処理委託をしているが、不足部分はできる限り職員が草刈りをする」とのことでした。そこで伺います。

- (1) 3名の職員の勤務体制と職務内容を伺います。
- (2) 「シルバー人材センターから常時1名派遣」の派遣状況と、その職務内容を伺います。
- (3) 6月議会の金子由則市民生活部長の答弁「駐車場について、平和祈念館は、県道から入って、形状的に飛行学校のほうに上がって入ってくる。形状的にどうしても傾斜が出てしまい利用者には、できる限りの安全対策として、ロープ等を張って注意している所もある。渡邊議員指摘のアクセルとブレーキを踏み間違えて事故に至ることは飛行学校の問題だけでなく、社会的ニュースで報道されており、交通安全対策としても広く市民の方に周知をさせていただきたい。現在の駐車場を現段階で整地し直すと言うことは言えないが安全対策についてしっかり取り組む」とあ

る。そこで伺います。

- ① 私の意見は「平坦で輪留めのある通常安全な駐車場でもアクセルとブレーキを踏み間違えた重大な事故が多い。平和祈念館の駐車場は西側の山林側に向けて傾斜が大きい。重ねて輪留めもなく安全に整地された駐車場とは言えない。アクセルとブレーキを踏み間違えて重大な事故が起きる前に平らで輪留めのある一般的に安全と言える駐車場に整地して下さい。」と言っているのです。金子由則市民生活部長は現場を見ずに答弁しているのか、台風19号の時の答弁も同じであったが質問の答弁になっていない。改めて答弁を求めます。

4. 無料低額診療について

コロナ禍の続く昨今、お金がない生活苦の中では毎日の生活が優先し、医療が後回しになり重篤化したり手遅れになる人が多いと聞きます。

桶川市では無料低額診療を紹介した事例があるのか。その過去歴を伺いました、無料低額診療のことを市民の皆さんに紹介したことがあるのか伺います。

3番 砂川 和也

1. 農業情報の発信について

- (1) 2020年農林業センサスの結果と分析について（表またはグラフでの資料）
 - ① 桶川市の推移と分析について伺います。
 - ② 県内での桶川市の状況について伺います。
 - ③ 経営耕地面積の推移について伺います。
 - ④ 農業従事者の推移と傾向について伺います。
- (2) 農業情報のホームページ等での発信状況について
 - ① 現在行っている農業情報の発信状況について伺います。
 - ② 他団体での農地バンクの情報の発信方法について伺います。
- (3) 活用していない農地の情報発信について
 - ① 農地所有者への情報発信について伺います。
 - ② 農地を活用したい人への情報発信について伺います。

2. 高齢者のデジタルデバイド対策について

- (1) 高齢者の情報通信機器等の活用状況について
 - ① 高齢者のスマホの利用状況について伺います。
 - ② 年齢別のワクチン接種予約方法の状況について伺います。
- (2) 高齢者へのデジタルデバイド対策について
 - ① 他団体での実施している対策について伺います。
 - ② 桶川市で実施した対策について伺います。
- (3) 高齢者いきいきポイントのデジタル化について
 - ① いきいきポイントの活用状況について伺います。
 - ② いきいきポイントのデジタル化について伺います。

10番 新島 光明

1. コロナ感染者の在宅療養への支援について

コロナの感染拡大は、医療体制の脆弱により在宅療養者の拡大も止まりません。結果、容態の急変による在宅死亡も増えつつあると言われていています。市町村は医療体制に直接的に関わる責務はないと思いますが、市民の命を守るために何が出来るかを考えることに躊躇すべきではないと思うことから提案するものです。

桶川市は他自治体に先駆け、在宅療養者への食料等の支援を行っていますが、提案者の一人として大いに評価させていただいています。そこで、在宅療養者の不安解消の為に、もう一步進めていただければと考えています。それは、パルスオキシメーターの貸与です。パルスオキシメーター貸出しは、県が保健所を通じて行っていますが、感染者の急拡大で在宅療養者全員には貸出しされていない状況にあると共に、貸出しがされるまで一定の日数を要しているとの状況もあると言われていています。「県の貸出しがされるまでの間」ということで実施する自治体（戸田市・川島町）もあることから、当市でも市独自に実施している食料品等の支援に併せて実施を求めるものです。

(1) 在宅療養者へのパルスオキシメーター貸出しの制度化を伺う。

2. 医療的ケア児支援法成立を受けての当市の現状と今後の対応について

「医療的ケア児」とその家族への支援を充実させるための「医療的ケア児支援法」が6月11日に全会一致にて成立しました。この法律は、医療的ケア児にも保育所や学校などに通う機会を保障するもので、その為に医療的ケアを行う看護師等の人材を置くことを保育所や学校等の設置者に求めることが規定されています。つまり、従来は努力義務であったものを義務として規定したものです。このことを踏まえて、伺うものです。

(1) 医療的ケア児の当市の現状を伺う。

(2) 医療的ケア児の当市での保育及び教育施設での受入れの現状を伺う。

(3) 医療的ケア児支援法を受けての当市の今後の対応を伺う。

(4) 医療的ケア児の受入れに際しての課題と現時点での対応策を伺う。

3. 通学路等の安全対策について

今年6月に八街市で、5人の児童が死傷する痛ましい事故が起きました。また、一昨年5月に滋賀県大津市での2人の死亡を含む16人の児童が死傷する事故も記憶に新しいところです。これらの事故の基本的要因は、運転者のモラルの欠如であり道路交通法を守らないことに要因があると私は思います。ただ特に八街市の事例では、行政が同所での事故を教訓化していればと思えることが何とも残念でなりません。私達はこれらの事故を教訓化し、少しでも事故を起こさせない努力が行政にも議会にも求められているものと思います。そのことを踏まえて、お尋ねいたします。

(1) 道路の白線・グリーンベルト・ゾーン30標示等の維持管理について

- ① 消えかかっている、あるいは既に消えている所が多数みられる状況をどのように考えているのか伺う。
- ② この間、市はこれらの交通安全施設の点検をどのような形で行っているのか伺う。
- ③ これら交通安全施設に対する市としての維持管理の基本的な考え方を伺う。

(2) 交通安全施設としてのガードパイプ等の設置について

- ① ガードパイプ等の設置状況（予定を含む）を伺う。
- ② ガードパイプ等設置選定箇所の考え方を伺う。

4. 下日出谷西調整池の再整備について

(1) 2019年12月議会での質問に対し、「実施時期は、今後埼玉県河川整備計画見直しのための水理解析作業を見据えて・・・予算化する予定」とのお答えをいただいておりますが、県の水理解析作業はどの程度進んだのか伺う。

(2) 県の水理解析作業とは何か、調整池整備計画とどのような関係性があるのか伺う。

(3) 下日出谷西調整池の再整備決定は、2009年とのことでしたが、既に12年が経過しています。再整備は、行政も必要と判断したからこそ決定しているはずですが。浸水に不安を感じ又苦しむ関係地域市民のことを想えば一刻も早く工事を行うべきと思いますが、あらためて具体的なスケジュールを伺います。

12番 相馬 正人

1. 買い物難民への対応について
 - (1) 市内で該当する地域は
 - (2) 市での対応は
 - (3) 民間活力の導入は

1 番 坂本 敏治

1. 新型コロナウイルス対策の現状と課題について
 - (1) ワクチン接種の現状について伺う。
 - ① 新型コロナワクチンの接種状況（世代別）はどのようになっていますか。
 - ② 希望者全員が2回接種できる時期とワクチン確保はできていますか。
 - (2) 在宅療養者への生活支援について伺う。
 - ① 市が実施中の「在宅療養者応援セット」の届け件数は今何件ですか。
 - ② 在宅療養者に対する保健所等の支援の現状はどうなっていますか。
 - ③ 県（保健所等）から在宅療養者についてどのような情報が市に提供されているのでしょうか。
 - (3) 市民生活支援策の現状と今後の取組について伺う。
 - ① 現在進行中の市民生活支援策の実績はどうなっていますか。
 - ② 感染収束が見通せないもとで、追加支援策が必要と思いますが、検討されていますか。
 - ③ 追加支援策を実施する場合の財源の確保についてどのようにお考えですか。
2. 高齢難聴者の補聴器購入費補助について
 - (1) 軽・中度難聴者への補聴器購入費補助について伺う。
 - ① 高齢者福祉計画策定時に実施検討はされましたか。
 - ② 市民ニーズや先進事例の検討をどのように進めていますか。
 - ③ 高齢難聴者が補聴器を利用することの効果についての周知はされていますか。
 - (2) 難聴者用磁気ループシステムの整備について伺う。
 - ① 集団補聴システムの公共施設設置を促進できませんか。
 - ② 整備する場合にどのようなことが課題となりますか。
3. ヤングケアラーへの支援について
 - (1) ヤングケアラー実態調査及び支援体制について伺う。
 - ① ヤングケアラーの把握について、本市の取組はどのようになっていますか。

- ② 実態調査に乗り出した他市の例もありますが、中学生を対象とした調査を実施できないでしょうか。
- ③ 気軽に相談できる環境はつくられていますか。
- ④ 要支援者が発見された場合、庁内関係課の連携はどのように図られますか。

14番 加藤 ただし

1. 駅東口周辺整備について

- (1) 駅東口駅前広場の整備について
 - ① 令和3年度の事業内容、スケジュールについて
- (2) 駅通りと中山道交差点の整備について
 - ① 令和3年度の県及び市の事業内容について
 - ② 交差点整備のスケジュールについて
- (3) 駅東口周辺市有地の活用について
 - ① 市有地の活用方針について
 - ② 活用方針の市民・地域への説明について

2. おけがわの保育の方向性について

- (1) 公立保育所の「老朽化対策」について
 - ① 公立保育所の「適正規模」について
 - ② 公立保育所に「必要な機能」について
 - ③ 日出谷保育所建設までの流れについて
- (2) アンケート結果を受けたいずみの学園の移転について
 - ① 水害のない場所について
 - ② 複合施設のイメージについて
 - ③ 児童発達支援センターの関係について
- (3) 「桶川市の保育のあり方」について
 - ① 民間保育所の位置付けについて
 - ② 民間保育所の公立保育士の支援について
 - ③ 桶川市全体の保育の形について

3. SDG s を取り入れた新たな農業政策について

- (1) SDG s 未来都市について
 - ① SDG s 未来都市の選定条件について
 - ② 選定されている飯豊町の取組について
 - ③ 選定されることによるメリットについて
- (2) 桶川市の農業の現状について
 - ① 耕作放棄地の現状について
 - ② 子どもたちの農業への関わりについて

- (3) 耕作放棄地を活用した養殖事業について
- ① 桶川で取れていた川魚について
 - ② ハートフル桶西水族館について
 - ③ 西高生とコラボした養殖の取組について

2番 星野 充生

1. 職員労働環境について

(1) 残業時間について

- ① 昨年度1年間及び今年度7月までの職員の残業時間の各課月ごとの推移一覧
 - ② 残業時間の最多、最少の部署と、その要因
- (2) 病休職員の数及び理由の内訳過去5年間の推移
- (3) 昨年度から会計年度任用職員に変わった職種及び昨年度と一昨年度との勤務時間、給与の比較一覧

2. 駅東口整備について

(1) 送迎場、駅前広場について

- ① 7月発行の「かわら版」によれば東口送迎場の拡張工事が8月ごろから始まる。完成予定時期は。
- ② 「かわら版」には送迎の際には現在の送迎場・べにばなGO停車場を利用するよう書かれてある。工事完了後のべにばなGO停車場はそのまま使えるのか。
- ③ 送迎場工事完了で駅前広場整備完了とはならない。用地取得も含めた駅前広場整備の今後のビジョンは。
- ④ 以前から東口エレベーター設置と併せてトイレ設置も喫緊の課題として要望されていた。周辺整備が進むにつれトイレ設置の計画も進むと期待したいが、どのあたりに設置されると想定しているのか。

(2) 南小跡地について

- ① 送迎場工事完了後は南小跡地周辺整備にとりかかるものと思われる。インフラ整備等完了にどれだけの費用、及び期間を想定しているか。
- ② 周辺整備完了後の事業はどのように進められるのか。
- ③ 第6次総合振興計画における南小跡地整備について、市民の意見を聞く場はあったか。あった場合の市民の声は。なかった場合今後の計画はあるか。

3. 子どもの権利条約と子ども議会

(1) 8月3日に行われた子ども議会は「市制施行50周年記念事業」として開かれた。子どもの権利条約の理念に照らし以下について問う。

- ① 子ども議会開催の目的とその評価
- ② 参加した学校側の評価
- ③ 中学生から議員を選んだが、選定方法は。
- ④ 今回の子ども議会で提案された子どもの意見等に対し、どう市政に反映させていくのか、市長の考えを問う。
- ⑤ 子どもの「参加する権利」を保障するためにも、子ども議会を「50周年記念事業」として終わらせずに定例化すべきと考えるが市長の考えを問う。

8番 仲又 清美

1. 子育て環境の充実について

(1) 夏休み（学校休業中）の放課後児童クラブの昼食について

- ① 公設・民営それぞれの昼食の方法について伺う。（※各施設の現況の資料希望）
- ② 昼食の内容の注意事項について伺う。（※保護者へのお知らせなど配布している資料希望）
- ③ 各自持参する昼食について格差など気になることについて伺う。
- ④ 給食、宅配弁当等、提供している事例について伺う。（資料希望）
- ⑤ 親の会によるアンケート調査の情報や「夏休み中に昼食の提供をしてほしい」という要望書について伺う。（※アンケート結果等、要望書の内容のわかる資料希望）
- ⑥ 要望を受けての市の考えを伺う。

(2) 福岡県中間市の保育園で5歳の園児が送迎バスの車内に取り残されて熱中症で死亡した事件を受けて市内の保育、幼児教育施設における園児の送迎バスの安全対策について

- ① 送迎バスを行っている保育、幼児教育施設の体制について伺う。（※各施設の資料希望）
- ② 園児の送迎バスの安全対策についての市のかかわりについて伺う。
- ③ 保育、幼児教育施設の出席の確認や欠席の届け出の方法について伺う。
- ④ 他市の事件であっても子どもの命を守る責任について見過ごせないと思うが本市はどう受け止めているか伺う。

(3) 子どもが楽しめる施設について

- ① 西口公園のリニューアルした遊具についてのコンセプトを伺う。
- ② 市内の公園に他市と比較しニーズに合った遊具が少ないとの声が届いているか伺う。
- ③ 城山公園の遊具について、リニューアル等、新たな方向性があるか伺う。
- ④ 道の駅に子どもが楽しめる施設の検討はされるか伺う。

2. 市民協働で安心安全なまちづくりについて

(1) 整備が必要な危険箇所の情報提供について

- ① 道路の傷みや側溝の破損等、雑草や倒木、その他、危険箇所の情報提供の現況について伺う。
- ② 画像送信フォームを導入し市民からの情報提供を行っている先進事例について伺う。(※資料を希望)
- ③ 画像送信フォームの導入について本市の可能性を伺う。

13番 浦田 充

1. 新型コロナウイルスワクチンについて

(1) 予約について

① ネット予約では、同一医療機関での二回目の接種の予約可能日が約6週間後になる場合があったが、予約システム構築に問題はなかったか。

(2) 直前キャンセル分の融通について

① 直前キャンセルの場合には、医療機関が自ら、接種券を持つ代わりの接種者を探すと聞いたが、その運用は正しかったのか伺う。8月末までの直前キャンセルによる廃棄数量や廃棄がなかった証明となるような資料を配付願いたい。

2. ICTの活用などについて

(1) 道路損傷通報システムについて

① 今年3月から上尾市で、運用が始まったが、本市の導入の方向性を伺う。

② スマートフォンの位置情報から簡単に担当課に報告できるようにできないか伺う。

(2) 駅の案内などの情報のバリアフリー化について

① 駅から公共施設までのルートについて、道順の動画などをその場でスマートフォンなどで確認できるようにできないか伺う。

② 駅から公共施設までのルートや方向を路面に表記できないか伺う。

3. バリアフリー法について

(1) バリアフリー基本構想を策定していないのはなぜか伺う。

(2) 基本構想策定の方向性について

① 協議会設置の時期や方向性を伺う。

② 基本構想の策定に向けた課題を伺う。

③ いつまでに策定するのか伺う。

(3) 西口バリアフリー化について

- ① マイン連絡橋について、本市、株式会社新都市ライフホールディングス、株式会社東武ストアとの3者でバリアフリー化を前提に協議しないのか伺う。
- ② 基本構想で西口リニューアルについて具体的方針を示せないのか伺う。

4. 学校のバリアフリー化について

- (1) バリアフリー法上の基本構想とするものに、教育啓発特定事業が追加された。教育上の取組方針を伺う。
- (2) エレベーター設置を検討する方針はあるのか伺う。

5番 北村 あやこ

1. 新型コロナ対策

(1) 市独自の陽性患者への対応について

- ① 先週末（9月10日）までの陽性者の状況について資料配付の上、完治していない人数と年齢構成を伺いたい。
- ② 学校、施設などの感染状況とその対策。
- ③ 二酸化炭素測定器はデルタ型の猛威に対して必要性が増えていると思うが、市内の設置状況は。
- ④ 市内自宅待機者の状況の把握とケアはどのようにしているか、医師会との協力体制はどのようになっているか。

(2) 病院の必要性について

- ① 現状に対する市長の率直な感想を伺いたい。
- ② 設置に向けた研究には着手したのか。

2. 旧飛行学校整備工事の不備について

(1) 前議会以降の取組について

- ① 前議会の宿題になっていた、木材の防腐・防蟻の数量調書の間違い、兵舎棟天井板とそれ以外にも、数値が合っていないものについて、主任監督員や施工者に確認を取った結果の報告を。
- ② 数量調書で指摘した木材の増減、4メートルの設計が2メートルに変更した部分の56万の減額が必要だが、検査と見解。
- ③ 1年経過後の修理結果の報告書の提出をいただき、課題について伺いたい。
- ④ 経過観察記録を提出いただき、今後の方針と約束はどうなっているのか。

(2) ものづくり大学への支払いについて

- ① 大学に支払った委託料の支払先について、年度ごとの一覧表で報告いただきたい。
- ② 工事監理がきちんとできていないことは明らかだが、再委託など、支払いが適正だと確認したのか。

3. 地球温暖化について

(1) 改正地球温暖化対策推進法以降の取組について

① 新たな市の取組内容を伺う。

(2) 農業政策について

① 市の現在の食料自給率と温暖化のもたらす変化をどう把握しているか。

② 農業生産量の過去5年間の推移を農産物ごとに報告していただきたい。

③ 市の最も有効な農業対策と実施状況を伺う。

9番 にいつま 亮

1. オリンピック・パラリンピック教育について
 - (1) オリンピック・パラリンピック教育の目的について、市の見解を伺う。
 - (2) オリンピック・パラリンピック教育の実施状況について
 - ① オリンピック・パラリンピックの開催前の実施状況について伺う。
 - ② オリンピック・パラリンピックの開催後の実施計画について伺う。

2. 子育て世代への家事代行サービス利用支援の推進について
 - (1) 本市の家事代行サービスの利用支援に対する認識と取組について
 - ① 子育て世代の家事代行サービス利用支援に取り組むことへの市の見解を伺う。
 - ② 子育て世代の家事代行サービス利用支援について、本市の取組状況を伺う。
 - ③ 子育て世代の家事代行サービス利用支援について、県内の取組状況を伺う。

3. 通学路の安全対策について
 - (1) 通学路の安全対策に取り組むことについて、市の見解を伺う。
 - (2) 通学路の危険箇所把握の現状について（前回までの点検時のもの）
 - ① 危険箇所の抽出箇所数について伺う。（学校ごとの数が分かる資料をお願い致します）
 - ② 対策必要箇所の箇所数について伺う。（学校ごとの数が分かる資料をお願い致します）
 - ③ 対策必要箇所の対策案について伺う。（学校ごとの対策案が分かる資料をお願い致します）
 - ④ 対策案の実施件数について伺う。（学校ごとの数が分かる資料をお願い致します）
 - (3) 通学路の危険箇所把握のアップデートについて
 - ① 危険箇所を把握した際のアップデートの方法について伺う。（通常時について）
 - ② 合同総点検の実施状況について伺う。（令和3年7月に文部科学省より依頼）
 - ③ 合同総点検の実施に伴う、教職員の負担軽減策について
 - ④ 合同総点検後の対策案実施までの流れについて伺う。

- ⑤ 危険箇所把握後の教育現場、地域での情報の活かし方について市の見解を伺う。

17番 佐藤 洋

1. 学校給食について

- (1) 当市の給食の歴史と評価について
 - ① 自校方式のメリット
 - ② 災害時における学校の役割
- (2) 学校給食の安全と安心について
 - ① 食品の安全性についてのチェックは。
 - ② 地産・地消の取組は。
- (3) 給食の無償化について
 - ① 全国的傾向
 - ② 小・中学校無償化のコストは。
- (4) 給食調理員さんの待遇は。

2. 「労働者協同組合法」について

- (1) 相談窓口の設置
 - ① ワーカーズコープへの仲介
- (2) 桶川市とワーカーズコープとの協同事業について
 - ① 職員研修等

3. 燃やせるごみ問題について

- (1) 桶川市・東松山市・川島町との方向は。